

2021年

天理参考館 12月のイベント



公式ツイッター

4 (土)	♪参考館メロディユー♪「クラリネットアンサンブル」 出演：天理教音楽研究会管楽部 【主な演奏曲】 ・アイネクライネナハトムジーク ・歌劇「カヴァレリアルスティカーナ」ハイライト ・パガニーニの主題による変奏曲	12:10～12:50 エントランスホール	無料
6 (月)	★マンデートーク★ ^⑳ 早坂文吉 学芸員 漁舟“タタラ”と台湾原住民族タオの人々 台湾南東沖の島、蘭嶼（ランユウ）に暮らすタオの人々は海の民として知られています。トビウオ漁などに使う伝統的な木造船“タタラ”とともにタオの人々の生活文化の一端をご紹介します。	13:30～13:50 1F 常設展示室	要入館券
11 (土)	天理市観光協会主催◆歴史講座◆大和の中のヤマト―物部の里（布留遺跡）― 【第3回】物部氏の里の奥津城 ◆講演①「塚穴山古墳の発掘調査」藤原郁代（天理参考館学芸員） ◆講演②「塚穴山古墳の被葬者」小栗明彦氏（橿原考古学研究所指導研究員） ◆現地説明「塚穴山古墳」藤原郁代	共催・会場 天理参考館 [事前予約制] 詳細は天理市観光協会 HP へ	
13 (月)	★マンデートーク★ ^㉑ 梅谷昭範 学芸員 朝鮮半島の伝統的な住まい 歴史的に儒教の影響を大きく受けた朝鮮半島では、日々の暮らしにもその教えが反映されていました。 伝統的な住まいを再現した展示を見ながら、ひとつひとつの道具に込められた意味合いや役目をご紹介します。	13:30～13:50 1F 常設展示室	要入館券
20 (月)	★マンデートーク★ ^㉒ 青木智史 学芸員 陶俑からみる唐時代の装い 唐の時代は、伝統的な中国文化の装いとペルシアなどからもたらされた新たな装いが融合し、様々な魅力的な服飾文化が生み出された時代でした。 陶俑に表現された服飾を例にして、唐時代の装いについて紹介します。	13:30～13:50 3F 常設展示室	要入館券
休館	12/7(火)、12/14(火)、12/21(火)、12/27(月)～1/4(火)		

歴史街道 W スタンプラリー デジタル編 実施中（～2022年3月21日）

スマートフォンに専用アプリをダウンロードしてからご参加ください。こちら⇒
GPSによるスタンプ設定は27地点。天理参考館もスタンプ地点になっています。
6つのスタンプを集めて応募すると抽選で素敵な景品がもらえます。



【お願い】 予定は変更する場合がありますので、当館 Web、ツイッターにてご確認ください。